

視聴覚センター広報紙

発行 島根県西部視聴覚障害者情報センター

〒697-0016 島根県浜田市野原町 1826-1 いわみーる2階

電話 0855-24-9334 FAX 0855-24-9335

Eメール bd_seibu@bd-iwami.org

ホームページ <https://www.bd-iwami.org>

Facebook @seibusichoukaku

かわらばん

新年のごあいさつ

しよ ちよう こ まつ きよう こ
所 長 小 松 京 子

あけましておめでとうございます。

利用者^{りようしゃ}の皆様^{みなさま}、ボランティアの皆様^{みなさま}、関係機関・団体^{かんけいきかん だんたい}の皆様^{みなさま}には、おすこやかに新年^{しんねん}をお迎え^{むか}のことで存^{ぞん}じます。皆様^{みなさま}には、当センター^{とう}の事業^{じぎょう}の推進^{すいしん}に格別^{かくべつ}のご理解^{りかい}ご協力^{きょうりよく}を賜^{たまわ}り、心からお礼^{れいもう}申し上げます。

本年^{ほんねん}も、どうぞよろしくお願^{ねが}いいたします。

昨年^{さくねん}は、ロシア^{しんこう}のウクライナ^{せかいじゆう}侵攻^{けいこう}により、世界中^{ひとびと}の経済^{せいかつ}や、人々の生活^{おお}が大きな影響^{えいきよう}を受け、今現在^{いまげんざい}もつづいています。このような出来事^{できごと}が起こると、衣^い・食^{しょく}・住^{じゆう}、私たち^{わたし}の生活^{せいかつ}の基本^{きほん}すべてに影響^{えいきよう}があります。普段^{ふだん}は何気^{なにげ}なく過^すぎしていますが、私たち^{わたし}の暮らし^{せかいじゆう}は、世界中^{つな}と繋^{ささ}がり支^あえられているということ^{こと}を、改めて意識^{いしき}せざるを得^えません。世界中^{せかいじゆう}の戦争^{せんそう}や紛争^{ぶんそう}がはやく終結^{しゆうけつ}し、平和^{へいわ}が訪^{おとず}れることを祈^{いの}るのみです。

さて、今年^{ことし}の私^{わたし}の目標^{もくひよう}は、「いつも笑顔^{えがお}で元気^{げんき}よく」あいさつ^{あいさつ}をすることです。そんなこと^{こと}は当たり前^{あたりまえ}だと言^いわれそうですが、これ^{かんたん}が、簡単^{いがい}そうで意外^{でき}と出来^{むかし}ないんですね。昔^{むかし}、「獣^{けもの}と人間^{にんげん}の違い^{ちが}いは、微笑^{ほほえ}むことだ」と聞いた^きことがあります。そういえば赤ちゃん^{あか}も、生まれてすぐ^うに微笑^{ほほえ}んでいるような表情^{ひようじよう}を見せてくれますよね。その天使^{てんし}の微笑^{ほほえ}みを見ると、放^{ほう}っておけなくなくなります。それは、人間^{にんげん}が生きていくために必要^いな、生まれつき^う持っている能力^{のうりよく}の一つ^{ひと}ではないかと感^{かん}じます。が、大人^{おとな}になるにつれ忘れ^{わす}がちになっているようです。相手^{あいて}を受け入れようとする心^{こころ}からの笑顔^{えがお}は、初対面^{しよたいめん}の方^{かた}にも、自然^{しぜん}と心^{こころ}を開^{ひら}いていただけ、そんな出^で会^あいの始^{はじ}まりは、その後^ごも素敵^{すてき}なお付^つき合^あいが続^{つづ}けられる予感^{よかん}がします。

もう一つ、私^{わたし}が心^{こころ}に留^とめている、日本^{にほん}カトリック^{がっこうれんごうかい}学校^{りじちよう}連^{つと}合^{わたなべかずこ}会^{かい}の理^り事^じ長^{ちよう}を務^むめられた渡^{わた}辺^{なべ}和^わ子^こさん^{さん}が、生前^{せいぜん}された話^{はなし}を紹介^{しょうかい}します。アメリカ^{しゅうどういん}の修^{しゅう}道^{ぎやう}院^{いん}で修^{しゅう}行^{ぎやう}されていた時^{とき}に、一日^{いちにち}の大半^{たいはん}が掃^{そう}除^じ・洗^{せん}濯^{たく}・裁^{さい}縫^{ほう}で、つまらない仕事^{しごと}に明け暮^あせている焦^{あせ}りがあったそうです。その時^{とき}に、指導^{しどうしや}者^{しゃ}から、「あなた^{あなた}は、食堂^{しょくどう}のおさ^おら^さな^らな^なに^にか^かん^がが^がひと^{ひと}お^おと^とひと^{ひと}し^しあ^あわ^わと、心^{こころ}を込^こめて置^おいてご覧^{らん}なさい」と言^いわれたそうです。仕事^{しごと}がつまらないのは、自分^{じぶん}自身^{じしん}で、やりがいのある作業^{さぎやう}にしてい^いないからだったと気^き付^ついたそうです。雑用^{ざつよう}という「用^{よう}」はなく、仕事^{しごと}を雑^{ざつ}にした時^{とき}だけ「雑用^{ざつよう}」になるのだと。何事^{なにごと}も、自分^{じぶん}の心^{こころ}の持^もち方^{かた}で、やりがいのあること^{こと}に変^かえられるということ^{こと}ですね。

職員^{しよくいん}一同^{いっどう}、当センター^{とう}を利用^{りよう}される皆様^{みなさま}に、笑顔^{えがお}で元気^{げんき}なあいさつ^{あいさつ}と前向^{まえむ}きな気持^{きも}ちでより良いサービ^よス^いを提供^{ていきやう}できるよう取^と組^くんでまいりますので、気^き軽^{がる}にお声^{こえ}がけください。

この1年^{ねん}が、皆様^{みなさま}にとって良い年^{よとし}となりますようお祈^{いの}りいたします。



センター紹介動画が新しくなりました！

当センター^{とう}のホームページ^{けいさい}に掲載^{しょうかい}していた、センター^{しんねん}の紹介^{しゅわつ}動画^{しゅわつ}（手話^{ていご}付き^{つき}）を、はまだ^{はまだ}しょうぎやうこうこう^{しょうぎやうけんきやうぶ}「浜田^{みな}商業^{あら}高校^{せいさく} IT 商業^{せいさく}研究^{けんきう}部^ぶ」の皆^{みな}さんに新^{あら}たに制^{せい}作^{さく}していただきました。ホームページ^{ホームページ}内の「手話^{ていご}動画^{しゅわどうが}」のページ^{ページ}に掲載^{けいさい}しています。ぜひ^{ぜひ}ご覧^{らん}ください。



「しまねレクリエーションフェスティバル」に参加しました

11月19日(土)に「しまねレクリエーションフェスティバル」(主催 島根県スポーツ協会)が、開催されました。当日は、『島根オロチビート浜田』と共同で出展しました。ちびっこから大人までの87名の方に、ブラインドサッカーのドリブルシュート体験や白杖体験、触る絵に触れてもらうなど体験していただきました。



アイマスクを着けて、触る絵に触れている様子



白杖体験で、アイマスクをつけて歩いている様子

第11回「いのち・愛・人権展」に参加しました

12月1日から8日、益田市人権センターにて「いのち・愛・人権展」が開催されました。

当センターは、益田視覚障害者協会のブースで啓発展示の協力をさせていただきました。1000人以上の方が来られ、多くのブースを回られました。

コロナ禍ということで、小学生の来場はほぼありませんでしたが、中学生を対象に、見えにくい、見えにくいことで困っていること、白杖を使っての歩行体験、点字板を使って名前を書く、盲導犬ユーザーのお話など、伝えさせていただきました。



益田視覚障害者協会の掲示物を見ている様子

盲導犬デモンストレーションの様子





れんさいきかく 《連載企画》デフリンピックに参加して 最終回

だい かい か き 第24回夏季デフリンピック たつきゅうきょうぎにほんだいはう 卓球競技日本代表
ますだしりつますだちゅうがっこう やまだもえみ 益田市立益田中学校 山田萌心

(93号から続き) 招致への取り組みが認められれば次回のデフリンピックは3年後に日本で開催となるかもです。来年には世界ろう者卓球選手権大会が台湾で開催が予定されています。まずは国内での代表内定を勝ち取り、今回のデフリンピックの銀メダルよりも更に上の金メダルを目指して頑張りたいと思います。また、団体戦だけではなくシングルスやダブルスでも、少しでも良い結果を目指して頑張りたいと思います。

私が小さいころにデフ卓球の世界大会で金メダルを取った、上田萌さんという選手がいます。同じ「萌」の名前ということもあり、当時通っていた卓球クラブの監督が知り合いで、監督を通じてサインをもらい、その頃より両親からはいつか同じ舞台上で活躍できるように頑張ってもらいたいと言われ続けてきました。デフリンピックに出場できたことで一歩近づけたと思いますが、実力共にまだまだです。これからも練習を頑張り、結果を出し続け、将来デフ卓球を頑張る人たちに目標とされる選手になれるよう頑張っていきたいです。

最後になりましたが、今回の大会でご声援いただきましたすべての皆さんに感謝いたします。ありがとうございました。(おわり) ※追記: 昨年9月に2025年デフリンピックの開催地が東京に決定しました! ※

つか 使ってみました!(その4) ~音声ナビ付電子レンジ「ジタング」~

みつびし 三菱レンジグリル(オープンレンジ)『ジタング』(音声ナビ付)を使って、たくさんあるレシピの中から、『スパニッシュオムレツ』を作ってみました!

ざいりょう にんぷん 材料(2人分)

- たまご 卵 M3個
- ぱぷりかあか パプリカ赤 1/4個(50g)
- ピーマン 1個(30g)
- じゃがいも 1個(100g)
- たま 玉ねぎ 1/8個(30g) ベーコン 1枚
- なま 生クリーム 100mL
- コンソメ 小さじ 1/2
- しお 塩・こしょう 各少々

ざいりょう ま カットした材料を混ぜたら...



できあがり!

レンジに入れてボタンを押すだけ。

音声ナビがボタンを押すごとに説明してくれるので、不安なく作れます。色鮮やかでふっくらしたオムレツに仕上がりました。口に入れると卵がふわふわで、コンソメ、生クリームのコクもしっかり感じますよ!

つく 作りかた

1. 材料は食べやすいサイズに切る。
2. 直径20cm、深さ5cm程度の耐熱容器に卵を溶き、生クリームを混ぜる。
3. 2に全ての材料を入れて、よく混ぜ合わせる。
4. 3を付属の角トレイにのせ中段に入れ、「レンジグリル」「調理」モードで加熱する。
(手動の場合は、レンジ6分、グリル6分で加熱)

※注意※

器は深めで、オーブンで使える陶器やガラス製を使ってください。

完成図書&製作中の図書

2022年10月~2022年11月

期間中に完成した図書と現在製作中の図書の一部をご紹介します。

※利用者の皆様方には、期間中の全ての新刊案内をお送りしていますのでご利用ください。

<点字図書>

<p>完成図書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある実験 一人選べと先生が言った 両角長彦 ・フラッガーの方程式 浅倉秋成 ・会津武士道2 父、密命に死す 森 詠 ・鳥刺同心 晩秋の稲妻 伊達虔 	<p>製作中の図書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20歳のソウル 中井由梨子 ・観覧車は謎を乗せて 朝永理人 ・告ぐ雷鳥 上絵師律の似顔絵帖8 知野みさき ・吉宗の星 谷津矢車
--	--

<デージー図書・カセットテープ図書>

<p>完成図書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あきない世傳金と銀13 大海篇 高田 郁 ・プリズン・サークル 坂上 香 ・満月珈琲店の星詠み3 ライオンズゲートの奇跡 望月麻衣 ・虹の橋からきた犬 新堂冬樹 	<p>製作中の図書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぶたぶたのお引越し 矢崎在美 ・若葉荘の暮らし 畑野智美 ・水まきジイサンと図書館の王女さま ・あくまでも探偵は 如月新一 丸山正樹
--	--

<テキストデージー図書>

<p>完成図書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はなの味ごよみ7 勇気ひとつ 高田在子 ・椿平九郎留守居秘録4 疑惑! 仇討ち本懐 ・石見銀山学ことはじめ! 始 大田市教育委員会 	<p>製作中の図書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いらっしゃいませ 下町和菓子 栗丸堂 ・密告の件、Mへ 加茂隆康 ・潮来舟唄 小料理のどか屋人情帖 35 似鳥航一 倉阪 鬼一郎
--	--

2022年度の主な行事予定 ※新型コロナなどの影響により、変更する可能性があります。

- (視覚)利用者ボランティアのつどい 2023年3月19日予定
- 点訳・音訳奉仕員養成講習会 2022年5月~(浜田会場・益田会場) 開催中
- 点訳勉強会(いわみーる 視聴覚研修室) 偶数月 第1土曜日 13時30分~
- かわらばん発行 4月・7月・10月・1月

(視覚)利用者ボランティアのつどいの開催について

新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止が続いていましたが、今年度は3月19日(日)を予定しています。感染の状況を見ながら開催の可否を決定し、改めてお知らせいたします。